

令和4年9月生まれ

おめでとう1さい

応募方法

誕生日の前々月15日まで、電話または市ホームページで受け付けています。

(例) 誕生日が令和4年10月の人は、8月15日までに

応募してください。

経営企画課広報係

☎(921)2121(内線514) HP ページID:2633



23日 後藤 衣知花ちゃん



22日 山下 雄大ちゃん



5日 山元 清虎ちゃん



21日 永田 幸大ちゃん



11日 堀内 虹汰ちゃん



30日 花田 至哉ちゃん



9日 黒岩 七彩ちゃん



27日 村上 碧ちゃん



25日 吉川 千晴ちゃん



にこにこ通信



「読み聞かせの大切さ」



家庭で絵本を読む機会はありますか。書店や図書館に行くと、さまざまな絵本が並びつい手に取って読みたくなるものばかりですよ。今回は読み聞かせの大切さについてお伝えします。

読み聞かせをすることで、子どもとコミュニケーションが取れたり、身近な大人からの読み聞かせによって、愛情を感じ子ども自身の自己肯定感を養うことができたりと、子どもにも大人にもかけがえのない時間を過ごすことができます。読み聞かせを始めるタイミングは、小さな赤ちゃんからでも大丈夫です。身近な大人が優しい語りかけで読み聞かせをすることで、子どもの心が安定し、言葉を習得していきます。また、絵本を読むことで私たち大人もリラックス効果が得られます。

絵本には、絵だけのものから、長い文章のある物語のものまでさまざまな種類があります。子どもの年齢や好みに合わせて、絵本を選ぶのもまた一つの楽しみになりますね。

絵本の選び方のポイント

・0歳

色鮮やかなはっきりとした絵が描かれているもの。自分で持てるようになったら布製のものや、めくりやすい厚手のものもおすすです。

・1歳～2歳

子どもに誘いかけられるような繰り返しの言葉や簡単な単語が書かれているもの。動物や食べ物、乗り物などがおすすです。

・3歳～

簡単なお話から少しずつストーリーのあるものへ。昔話や名作も理解できるようになってきます。



読み聞かせは、子どもが大きくなったからしなくてもいいと思われるかもしれませんが、大きくなって自分で読めるようになって親子のスキンシップの一つとして、読み聞かせを取り入れてみてはいかがでしょうか。

子育て支援課 子育て応援係 ☎(919)6001